

## 特別会計

### 簡易水道事業特別会計

簡易水道事業特別会計は、富根、仁鮎、二ツ井・荷上場地区を対象に給水事業を行うための特別会計である。

#### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	150,496,000	146,449,070	146,446,070	3,000	97.3	97.3
30年度	118,572,000	115,129,204	115,126,204	3,000	97.1	97.1
比較増減	31,924,000	31,319,866	31,319,866	0	0.2	0.2
増減率	26.9	27.2	27.2	—	—	—

当年度の決算額は、歳入146,449,070円、歳出146,446,070円、歳入歳出差引額は3,000円となっている。前年度と比較して歳入、歳出とも31,319,866円(27.2%)それぞれ増となっている。歳入においては一般会計繰入金の増、歳出においては公債費の増が主な要因である。

#### (2) 予算の執行状況

##### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
使用料及び手数料	67,110,000	70,674,797	70,595,107	6,652	73,038	99.9
財産収入	2,000	535	535	0	0	100.0
繰入金	71,721,000	64,191,636	64,191,636	0	0	100.0
繰越金	3,000	3,000	3,000	0	0	100.0
諸収入	1,360,000	1,358,792	1,358,792	0	0	100.0
市債	10,300,000	10,300,000	10,300,000	0	0	100.0
合計	150,496,000	146,528,760	146,449,070	6,652	73,038	99.9

使用料及び手数料は、給水使用料等で収入済額は70,595,107円で、前年度と比較して668,948円(1.0%)の増となっている。

繰入金は一般会計繰入金で、収入済額は64,191,636円で、前年度と比較して25,118,071円(64.3%)の増となっている。

##### ② 歳出

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
簡易水道費	67,658,000	63,610,342	0	4,047,658	94.0
公債費	82,838,000	82,835,728	0	2,272	99.9
合計	150,496,000	146,446,070	0	4,049,930	97.3

簡易水道費の支出済額は63,610,342円で、前年度と比較して10,434,004円(19.6%)の増となっている。支出済額の主なものは、二ツ井・荷上場地区簡易水道費で、金額は32,778,095円となっている。

公債費の支出済額は82,835,728円で、前年度と比較して20,885,862円(33.7%)の増となっている。

予算流用は2件で、1,800円であった。

## 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業特別会計は、事業認可区域を対象に農業集落排水事業を行うための特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	15,268,000	15,228,777	14,910,930	317,847	99.7	97.7
30年度	15,225,000	15,138,870	14,851,447	287,423	99.4	97.6
比較増減	43,000	89,907	59,483	30,424	0.3	0.1
増減率	0.3	0.6	0.4	10.6	—	—

当年度の決算額は、歳入15,228,777円、歳出14,910,930円、歳入歳出差引額は317,847円となっている。前年度と比較して歳入が89,907円(0.6%)、歳出が59,483円(0.4%)それぞれ増となっている。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
使用料及び手数料	3,299,000	3,261,108	3,261,108	0	0	100.0
財 産 収 入	1,000	83	83	0	0	100.0
繰 入 金	11,680,000	11,680,163	11,680,163	0	0	100.0
繰 越 金	287,000	287,423	287,423	0	0	100.0
諸 収 入	1,000	0	0	0	0	—
合 計	15,268,000	15,228,777	15,228,777	0	0	100.0

使用料及び手数料の収入済額は3,261,108円で、農業集落排水施設使用料である。

繰入金の収入済額は11,680,163円で、一般会計繰入金等で、前年度と比較して253,008円(2.2%)の増となっている。

#### ② 歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
農業集落排水費	6,499,000	6,142,820	0	356,180	94.5
公 債 費	8,769,000	8,768,110	0	890	99.9
合 計	15,268,000	14,910,930	0	357,070	97.7

農業集落排水費の支出済額は6,142,820円で、前年度と比較して59,483円(1.0%)の増となっている。

公債費の支出済額は8,768,110円で、前年度と同額である。

## 浄化槽整備事業特別会計

浄化槽整備事業特別会計は、浄化槽整備事業を行うための特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	187,011,000	182,038,358	181,321,592	716,766	97.3	97.0
30年度	169,819,000	169,815,591	168,742,071	1,073,520	99.9	99.4
比較増減	17,192,000	12,222,767	12,579,521	-356,754	-2.6	-2.4
増減率	10.1	7.2	7.5	-33.2	—	—

当年度の決算額は、歳入182,038,358円、歳出181,321,592円、歳入歳出差引額は716,766円となっている。前年度と比較して歳入が12,222,767円(7.2%)、歳出が12,579,521円(7.5%)それぞれ増となっている。これは歳入では市債の増、歳出では事業費の増等によるものである。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	6,743,000	6,743,600	6,743,600	0	0	100.0
使用料及び手数料	89,205,000	91,180,654	89,944,238	31,970	1,204,446	98.7
国庫支出金	10,012,000	10,577,000	10,577,000	0	0	100.0
繰入金	53,276,000	48,400,000	48,400,000	0	0	100.0
繰越金	1,073,000	1,073,520	1,073,520	0	0	100.0
諸収入	2,000	0	0	0	0	—
市債	26,700,000	25,300,000	25,300,000	0	0	100.0
合計	187,011,000	183,274,774	182,038,358	31,970	1,204,446	99.3

分担金及び負担金の収入済額は6,743,600円で、浄化槽設置事業費分担金である。前年度と比較して514,180円(7.1%)の減となっている。

使用料及び手数料の収入済額は、浄化槽使用料等の89,944,238円で、前年度と比較して1,961,340円(2.2%)の増となっており、不納欠損額は31,970円となっている。

国庫支出金の収入済額は10,577,000円で、循環型社会形成推進交付金である。

繰入金の収入済額は48,400,000円で、前年度と比較して2,000,000円(4.3%)の増で、一般会計繰入金である。

市債の収入済額は25,300,000円で、前年度と比較して10,400,000円(69.8%)の増で特定地域生活排水処理事業債である。

#### ② 歳出

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
事業費	156,363,000	150,703,405	0	5,659,595	96.4
公債費	30,648,000	30,618,187	0	29,813	99.9
合計	187,011,000	181,321,592	0	5,689,408	97.0

事業費の支出済額は150,703,405円で、合併処理浄化槽設置工事費等の増により、前年度と比較して、10,881,539円(7.8%)の増となっている。

公債費の支出済額は30,618,187円で、前年度と比較して1,697,982円(5.9%)の増となっている。

予算流用は1件で、7,400円であった。

## 浅内財産区特別会計

浅内財産区特別会計は、浅内財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	2,643,000	2,718,450	2,205,030	513,420	102.9	83.4
30年度	1,806,000	1,394,936	1,394,936	0	77.2	77.2
比較増減	837,000	1,323,514	810,094	513,420	25.7	6.2
増減率	46.3	94.9	58.1	皆増	—	—

当年度の決算額は、歳入2,718,450円、歳出2,205,030円、歳入歳出差引額は513,420円となっている。前年度と比較して歳入が1,323,514円(94.9%)、歳出が810,094円(58.1%)それぞれ増となっている。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財産収入	1,303,000	1,379,073	1,379,073	0	0	100.0
繰入金	1,295,000	1,295,000	1,295,000	0	0	100.0
繰越金	1,000	0	0	0	0	—
諸収入	44,000	44,377	44,377	0	0	100.0
合計	2,643,000	2,718,450	2,718,450	0	0	100.0

財産収入の収入済額は1,379,073円で、土地貸付収入等である。

繰入金の収入済額は1,295,000円で、財産区基金繰入金である。

諸収入の収入済額は44,377円で、支障木伐採等補償金である。

当年度は、財産区基金繰入金が増となったこと等により、歳入全体では前年度と比較して、1,323,514円(94.9%)の増となっている。

#### ② 歳出

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管理会費	290,000	75,970	0	214,030	26.2
総務費	2,353,000	2,129,060	0	223,940	90.5
合計	2,643,000	2,205,030	0	437,970	83.4

管理会費の支出済額は75,970円で、財産区管理委員報酬等である。

総務費の支出済額は2,129,060円で、一般管理費の旅費、財産管理費の賃金等である。

当年度は、旅費が皆増になったこと等により、歳出全体では前年度と比較して、810,094円(58.1%)の増となっている。

## 常盤財産区特別会計

常盤財産区特別会計は、常盤財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	3,072,000	3,075,327	2,292,409	782,918	100.1	74.6
30年度	4,998,000	4,999,681	4,417,907	581,774	100.0	88.4
比較増減	-1,926,000	-1,924,354	-2,125,498	201,144	0.1	-13.8
増減率	-38.5	-38.5	-48.1	34.6	—	—

当年度の決算額は、歳入3,075,327円、歳出2,292,409円、歳入歳出差引額は782,918円となっている。前年度と比較して歳入が1,924,354円(38.5%)、歳出が2,125,498円(48.1%)それぞれ減となっている。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財産収入	581,000	583,553	583,553	0	0	100.0
繰入金	1,910,000	1,910,000	1,910,000	0	0	100.0
繰越金	581,000	581,774	581,774	0	0	100.0
合計	3,072,000	3,075,327	3,075,327	0	0	100.0

財産収入の収入済額は583,553円で、分収林売払収入等である。

繰入金の収入済額は1,910,000円で、財産区基金繰入金である。

当年度は、分収林売払収入が減となったことにより、歳入全体では前年度と比較して、1,924,354円(38.5%)の減となっている。

#### ② 歳出

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管理会費	290,000	227,910	0	62,090	78.6
総務費	2,782,000	2,064,499	0	717,501	74.2
合計	3,072,000	2,292,409	0	779,591	74.6

管理会費の支出済額は227,910円で、財産区管理委員報酬等である。

総務費の支出済額は2,064,499円で、財産管理費の賃金等である。

当年度は、公有財産購入費が皆減となったこと等から、歳出全体では前年度と比較して、2,125,498円(48.1%)の減となっている。

## 鶴形財産区特別会計

鶴形財産区特別会計は、鶴形財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	2,267,000	2,287,524	1,539,213	748,311	100.9	67.9
30年度	2,372,000	1,542,485	1,542,485	0	65.0	65.0
比較増減	-105,000	745,039	-3,272	748,311	35.9	2.9
増減率	-4.4	48.3	-0.2	皆増	—	—

当年度の決算額は、歳入2,287,524円、歳出1,539,213円となっている。歳入歳出差引額は748,311円となっている。前年度と比較して歳入が745,039円(48.3%)の増となり、歳出が3,272円(0.2%)の減となっている。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財産収入	136,000	157,524	157,524	0	0	100.0
繰入金	2,130,000	2,130,000	2,130,000	0	0	100.0
繰越金	1,000	0	0	0	0	—
合計	2,267,000	2,287,524	2,287,524	0	0	100.0

財産収入の収入済額は157,524円で、土地売払収入等である。

繰入金の収入済額は2,130,000円で、財産区基金繰入金である。

当年度は、財産区基金繰入金が増となったこと等により、歳入全体では、前年度と比較して、745,039円(48.3%)の増となっている。

#### ② 歳出

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管理会費	290,000	170,910	0	119,090	58.9
総務費	1,977,000	1,368,303	0	608,697	69.2
合計	2,267,000	1,539,213	0	727,787	67.9

管理会費の支出済額は170,910円で、財産区管理委員報酬等である。

総務費の支出済額は1,368,303円で、一般管理費の旅費、財産管理費の賃金等である。

当年度は、歳出全体では前年度と比較して、3,272円(0.2%)の減となっている。

## 檜山財産区特別会計

檜山財産区特別会計は、檜山財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	3,771,000	3,775,754	3,042,172	733,582	100.1	80.7
30年度	2,243,000	5,018,060	1,251,221	3,766,839	223.7	55.8
比較増減	1,528,000	-1,242,306	1,790,951	-3,033,257	-123.6	24.9
増減率	68.1	-24.8	143.1	-80.5	—	—

当年度の決算額は、歳入3,775,754円、歳出3,042,172円、歳入歳出差引額は733,582円となっている。前年度と比較して歳入が1,242,306円(24.8%)の減、歳出が1,790,951円(143.1%)の増となっている。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財産収入	5,000	8,915	8,915	0	0	100.0
繰越金	3,766,000	3,766,839	3,766,839	0	0	100.0
合計	3,771,000	3,775,754	3,775,754	0	0	100.0

繰越金の収入済額は3,766,839円で、前年度繰越金である。

当年度は、間伐材売払収入が皆減となったこと等により、歳入全体では前年度と比較して、1,242,306円(24.8%)の減となっている。

#### ② 歳出

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管理会費	290,000	222,210	0	67,790	76.6
総務費	2,074,000	1,412,962	0	661,038	68.1
諸支出金	550,000	550,000	0	0	100.0
積立金	857,000	857,000	0	0	100.0
合計	3,771,000	3,042,172	0	728,828	80.7

管理会費の支出済額は222,210円で、財産区管理委員報酬等である。

総務費の支出済額は1,412,962円で、一般管理費の旅費、財産管理費の賃金等である。

諸支出金の支出済額は550,000円で、母体共有林野管理組合交付金に係る一般会計繰出金である。

積立金の支出総額は857,000円で、財産区基金積立金である。

当年度は、旅費、財産区基金積立金が皆増となったこと等により、歳出全体では前年度と比較して、1,790,951円(143.1%)の増となっている。

## 国民健康保険特別会計(事業勘定)

国民健康保険特別会計(事業勘定)は、国民健康保険の保険給付等を行うため設置されている特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	5,914,747,000	5,875,960,357	5,779,378,578	96,581,779	99.3	97.7
30年度	6,293,060,000	6,116,938,699	5,812,324,055	304,614,644	97.2	92.4
比較増減	-378,313,000	-240,978,342	-32,945,477	-208,032,865	2.1	5.3
増減率	-6.0	-3.9	-0.6	-68.3	—	—

※ 元年度の歳入決算額には603,205円の還付未済額が含まれ、30年度の歳入決算額には470,500円の還付未済額が含まれている。

当年度の決算額は、歳入5,875,960,357円、歳出5,779,378,578円、歳入歳出差引額は96,581,779円となっている。前年度と比較して歳入が240,978,342円(3.9%)、歳出が32,945,477円(0.6%)それぞれ減となっている。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	872,816,000	1,315,349,202	869,461,204	25,154,363	421,336,840	67.4
使用料及び手数料	846,000	632,442	632,442	0	0	100.0
国庫支出金	1,783,000	1,385,000	1,385,000	0	0	100.0
県支出金	4,260,519,000	4,228,967,973	4,228,967,973	0	0	100.0
財産収入	58,000	39,150	39,150	0	0	100.0
繰入金	439,702,000	434,699,533	434,699,533	0	0	100.0
繰越金	304,614,000	304,614,644	304,614,644	0	0	100.0
諸収入	34,409,000	37,980,452	36,160,411	0	1,820,041	95.2
合計	5,914,747,000	6,323,668,396	5,875,960,357	25,154,363	423,156,881	93.3

※ 国民健康保険税の収入済額には、603,205円の還付未済額が含まれている。

国民健康保険税の収入済額は869,461,204円で、被保険者数の減により、前年度と比較して52,442,440円(5.7%)の減となっている。不納欠損額は25,154,363円で、前年度と比較して10,044,012円(66.5%)の増となっている。

国庫支出金の収入済額は1,385,000円で、社会保障・税番号制度システム整備費補助金の皆増等により、前年度と比較して1,382,000円の増となっている。

県支出金の収入済額は4,228,967,973円で、保険給付費等交付金の減により、前年度と比較して32,454,178円(0.8%)の減となっている。

繰入金の収入済額は434,699,533円で、前年度と比較して153,634円の減となっている。

繰越金の収入済額は304,614,644円で、前年度と比較して179,531,457円(37.1%)の減となっている。

諸収入の収入済額は36,160,411円で、一般被保険者第三者納付金の増等により、前年度と比較して、22,264,904円(160.2%)の増となっている。

歳入全体では前年度と比較して、240,978,342円(3.9%)の減となっている。

② 歳 出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総 務 費	43,147,000	41,184,998	0	1,962,002	95.5
保 険 給 付 費	4,146,684,000	4,094,917,727	0	51,766,273	98.8
国民健康保険事業 費 納 付 金	1,365,629,000	1,365,577,404	0	51,596	99.9
共 同 事 業 拠 出 金	3,000	1,050	0	1,950	35.0
保 健 事 業 費	52,872,000	46,277,170	0	6,594,830	87.5
基 金 積 立 金	143,664,000	143,645,150	0	18,850	100.0
公 債 費	154,000	0	0	154,000	0.0
諸 支 出 金	89,921,000	87,775,079	0	2,145,921	97.6
予 備 費	72,673,000	0	0	72,673,000	0.0
合 計	5,914,747,000	5,779,378,578	0	135,368,422	97.7

総務費の支出済額は41,184,998円で、レセプト電算処理委託料などの総務管理費、徴税費等で、前年度と比較して2,028,650円(5.2%)の増である。

保険給付費の支出済額は4,094,917,727円で、前年度と比較して、16,496,913円(0.4%)の増となっている。

国民健康保険事業費納付金の支出済額は1,365,577,404円で、一般被保険者医療給付費等に係る納付金であり、前年度と比較して、11,275,575円(0.8%)の増である。

基金積立金の支出済額は143,645,150円で、財政調整基金への積立金で、前年度と比較して、83,839,746円(36.9%)の減となっている。

諸支出金の支出済額は87,775,079円で、秋田県国民健康保険団体連合会の高額医療費共同事業及び保険財政共同安定化事業の算定誤りによる精算等により、前年度と比較して、19,402,310円(28.4%)の増となっている。

歳出全体では前年度と比較して、32,945,477円(0.6%)の減となっている。

予算流用は2件で、8,809,817円であった。

(3) 国民健康保険税の状況

①収入済額の推移

(単位：円、%)

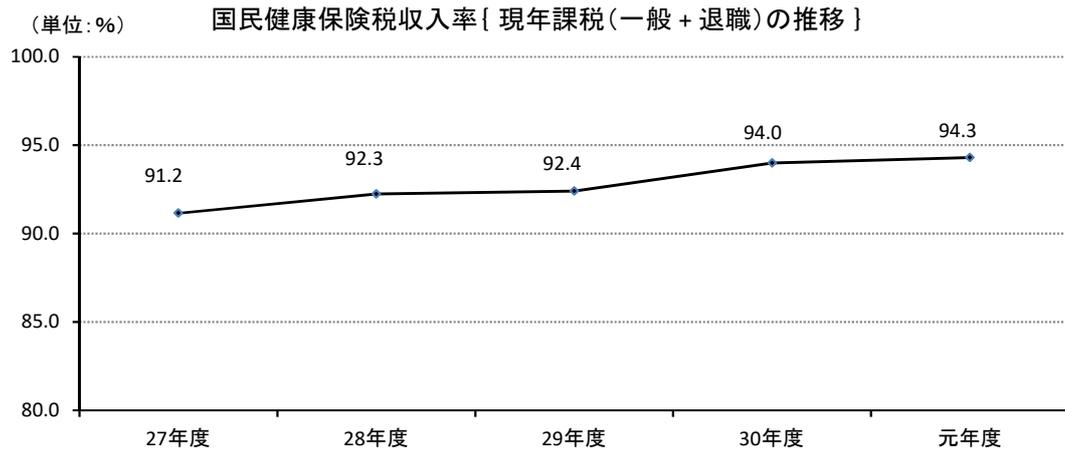
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
収 入 済 額	1,085,835,083	1,021,466,214	994,996,008	921,903,644	869,461,204
前 年 度 比 較	-94,316,860	-64,368,869	-26,470,206	-73,092,364	-52,442,440
増 減 率	-8.0	-5.9	-2.6	-7.3	-5.7

※ 元年度には603,205円、30年度には470,500円、29年度には234,154円、28年度には454,972円、27年度には258,300円の還付未済額が含まれている。

②収入率の推移

(単位：%)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
一 般	現年課税	90.9	92.2	92.3	94.0	94.3
	滞納繰越	19.0	15.9	15.9	14.8	14.2
退 職	現年課税	94.9	93.9	94.7	97.4	99.5
	滞納繰越	19.8	19.4	20.6	15.3	13.0
現年課税(一般+退職)		91.2	92.3	92.4	94.0	94.3
滞納繰越(一般+退職)		19.0	16.1	16.1	14.8	14.1
全 体		66.7	66.3	66.8	66.7	67.3



国民健康保険税の収入率の現年課税(一般+退職)は、94.3%で前年度を0.3ポイント上回っている。現年課税(一般+退職)の直近5年間の推移は、上記の表のとおりで、前年度を上回っている。

### ③収入未済額の推移

(単位:円、%)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
収入未済額	541,663,069	519,437,923	494,031,197	460,147,802	421,336,840
前年度比較	-32,890,734	-22,225,146	-25,406,726	-33,883,395	-38,810,962
増減率	-5.7	-4.1	-4.9	-6.9	-8.4

### ④不納欠損額の推移

(単位:円、%)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
不納欠損額	18,267,451	14,059,304	18,568,672	15,110,351	25,154,363
前年度比較	-8,274,416	-4,208,147	4,509,368	-3,458,321	10,044,012
増減率	-31.2	-23.0	32.1	-18.6	66.5

国民健康保険税の不納欠損額は25,154,363円で、前年度と比較して10,044,012円(66.5%)の増である。

### ⑤減免の状況

(単位:円、%)

区分	件数	金額
元年度	112	3,950,800
30年度	129	4,558,500
比較増減	-17	-607,700
増減率	-13.2	-13.3

### (4) 保険給付費の推移

(単位:円、%)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
保険給付費	4,510,597,761	4,522,811,168	4,294,379,452	4,078,420,814	4,094,917,727
前年度比較	-85,109,421	12,213,407	-228,431,716	-215,958,638	16,496,913
増減率	-1.9	0.3	-5.1	-5.0	0.4

## 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計は、後期高齢者医療制度を運営するために設置された特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	668,024,000	664,317,367	663,547,109	770,258	99.5	99.3
30年度	660,463,000	660,583,921	659,707,563	876,358	100.1	99.9
比較増減	7,561,000	3,733,446	3,839,546	-106,100	-0.6	-0.6
増減率	1.1	0.6	0.6	-12.1	—	—

※ 元年度の歳入決算額には529,300円の還付未済額が含まれ、30年度の歳入決算額には527,000円の還付未済額が含まれている。

当年度の決算額は、歳入664,317,367円、歳出663,547,109円であり、歳入歳出差引額は770,258円となっている。前年度と比較して、歳入が3,733,446円(0.6%)、歳出が3,839,546円(0.6%)それぞれ増となっている。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
後期高齢者医療保険料	450,821,000	449,454,000	447,719,500	25,000	2,238,800	99.6
使用料及び手数料	83,000	92,700	92,700	0	0	100.0
繰入金	215,503,000	215,074,809	215,074,809	0	0	100.0
繰越金	877,000	876,358	876,358	0	0	100.0
諸収入	740,000	554,000	554,000	0	0	100.0
合計	668,024,000	666,051,867	664,317,367	25,000	2,238,800	99.7

※ 後期高齢者医療保険料の収入済額には、529,300円の還付未済額が含まれている。

後期高齢者医療保険料の収入済額は447,719,500円で、保険料軽減特例制度改正等により、前年度と比較して11,189,000円(2.6%)の増となっている。不納欠損額は25,000円で、前年度と比較して529,000円(95.5%)の減となっている。

繰入金の収入済額は215,074,809円で、保険基盤安定繰入金等の一般会計繰入金で、前年度と比較して、7,129,454円(3.2%)の減となっている。

諸収入の収入済額は554,000円で、保険料還付金等である。

#### ② 歳出

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	3,566,000	3,149,168	0	416,832	88.3
後期高齢者医療 広域連合納付金	663,784,000	659,915,241	0	3,868,759	99.3
諸支出金	674,000	482,700	0	191,300	71.6
合計	668,024,000	663,547,109	0	4,476,891	99.3

総務費の支出済額は3,149,168円で、一般管理費と徴収費である。

後期高齢者医療広域連合納付金の支出済額は659,915,241円で、前年度と比較して5,421,113円(0.8%)の増となっている。

## 介護保険特別会計(保険事業勘定)

介護保険特別会計（保険事業勘定）は、介護保険の保険給付等を行うために設置された特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
元年度	8,121,766,000	7,906,954,831	7,742,740,351	164,214,480	97.4	95.3
30年度	7,984,319,000	7,803,750,257	7,554,385,940	249,364,317	97.7	94.6
比較増減	137,447,000	103,204,574	188,354,411	-85,149,837	-0.3	0.7
増減率	1.7	1.3	2.5	-34.1	—	—

※ 元年度の歳入決算額には、1,257,660円の還付未済額が含まれ、30年度の歳入決算額には、751,740円の還付未済額が含まれている。

当年度の決算額は、歳入7,906,954,831円、歳出7,742,740,351円であり、歳入歳出差引額は164,214,480円となっている。前年度と比較して歳入が103,204,574円（1.3%）、歳出が188,354,411円（2.5%）それぞれ増となっている。

### (2) 予算の執行状況

#### ① 歳入

(単位：円、%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
保険料	1,448,303,000	1,485,890,000	1,469,043,717	1,998,760	16,105,183	99.0
使用料及び手数料	140,000	154,000	154,000	0	0	100.0
国庫支出金	2,095,604,000	2,114,105,725	2,114,105,725	0	0	100.0
支払基金交付金	2,069,438,000	1,942,598,084	1,942,598,084	0	0	100.0
県支出金	1,107,315,000	1,045,071,000	1,045,071,000	0	0	100.0
財産収入	20,000	10,144	10,144	0	0	100.0
繰入金	1,140,014,000	1,076,390,425	1,076,390,425	0	0	100.0
繰越金	249,364,000	249,364,317	249,364,317	0	0	100.0
諸収入	11,568,000	10,217,419	10,217,419	0	0	100.0
合計	8,121,766,000	7,923,801,114	7,906,954,831	1,998,760	16,105,183	99.8

※ 保険料の収入済額には、1,257,660円の還付未済額が含まれている。

保険料の収入済額は1,469,043,717円で、第1号被保険者保険料である。介護保険料の軽減措置の拡充により前年度と比較して48,513,238円（3.2%）の減となっている。不納欠損額は1,998,760円で、前年度と比較して4,687,265円（70.1%）の減となっている。

国庫支出金の収入済額は2,114,105,725円で、介護給付費負担金のほか、普通調整交付金等である。前年度と比較して31,953,893円（1.5%）の増となっている。

支払基金交付金の収入済額は1,942,598,084円で、介護給付費交付金等である。前年度と比較して6,257,738円（0.3%）の減となっている。

県支出金の収入済額は1,045,071,000円で、介護給付費負担金等である。県補助金の支払遅延により、前年度と比較して、3,132,575円（0.3%）の減となっている。

繰入金の収入済額は1,076,390,425円で、介護給付費繰入金等の一般会計繰入金である。前年度と比較して、61,942,813円（6.1%）の増となっている。

繰越金の収入済額は249,364,317円で、前年度繰越金である。

諸収入の収入済額は10,217,419円で、食の自立支援事業利用者負担金等である。

## ② 歳 出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総 務 費	74,959,000	69,801,191	0	5,157,809	93.1
保 険 給 付 費	7,438,983,000	7,106,207,165	0	332,775,835	95.5
地 域 支 援 事 業 費	407,303,000	366,532,269	0	40,770,731	90.0
基 金 積 立 金	107,711,000	107,701,144	0	9,856	99.9
公 債 費	92,000	0	0	92,000	0.0
諸 支 出 金	92,718,000	92,498,582	0	219,418	99.8
合 計	8,121,766,000	7,742,740,351	0	379,025,649	95.3

総務費の支出済額は69,801,191円で、総務管理費、徴収費、介護認定審査会費である。

保険給付費の支出済額は7,106,207,165円で、居宅介護サービス、施設介護サービス等の給付費等である。居宅介護サービス等給付費、地域密着型介護サービス等給付費などの増により、前年度と比較して172,706,690円(2.5%)の増となっている。

地域支援事業費の支出済額は366,532,269円で、介護予防・日常生活総合支援事業費や包括的支援事業・任意事業費である。介護予防・日常生活総合支援事業費の減により、前年度と比較して、7,597,342円(2.0%)の減となっている。

基金積立金の支出済額は107,701,144円で、介護給付費準備基金積立金である。積立金の増により、前年度と比較して82,063,975円(320.1%)の増となっている。

諸支出金の支出済額は92,498,582円で、過年度国庫負担金等返還金等である。

## (3) 介護保険料等の推移

## ①介護保険料収入済額の推移

(単位：円、%)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
介 護 保 険 料	1,237,519,200	1,270,517,388	1,284,980,035	1,517,556,955	1,469,043,717
前 年 度 比 較	63,559,600	32,998,188	14,462,647	232,576,920	-48,513,238
増 減 率	5.4	2.7	1.1	18.1	-3.2

## ②保険給付費の推移

(単位：円、%)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
保 険 給 付 費	6,601,213,596	6,634,850,920	6,762,266,982	6,933,500,475	7,106,207,165
前 年 度 比 較	16,451,155	33,637,324	127,416,062	171,233,493	172,706,690
増 減 率	0.2	0.5	1.9	2.5	2.5